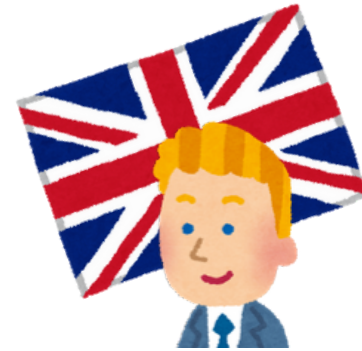


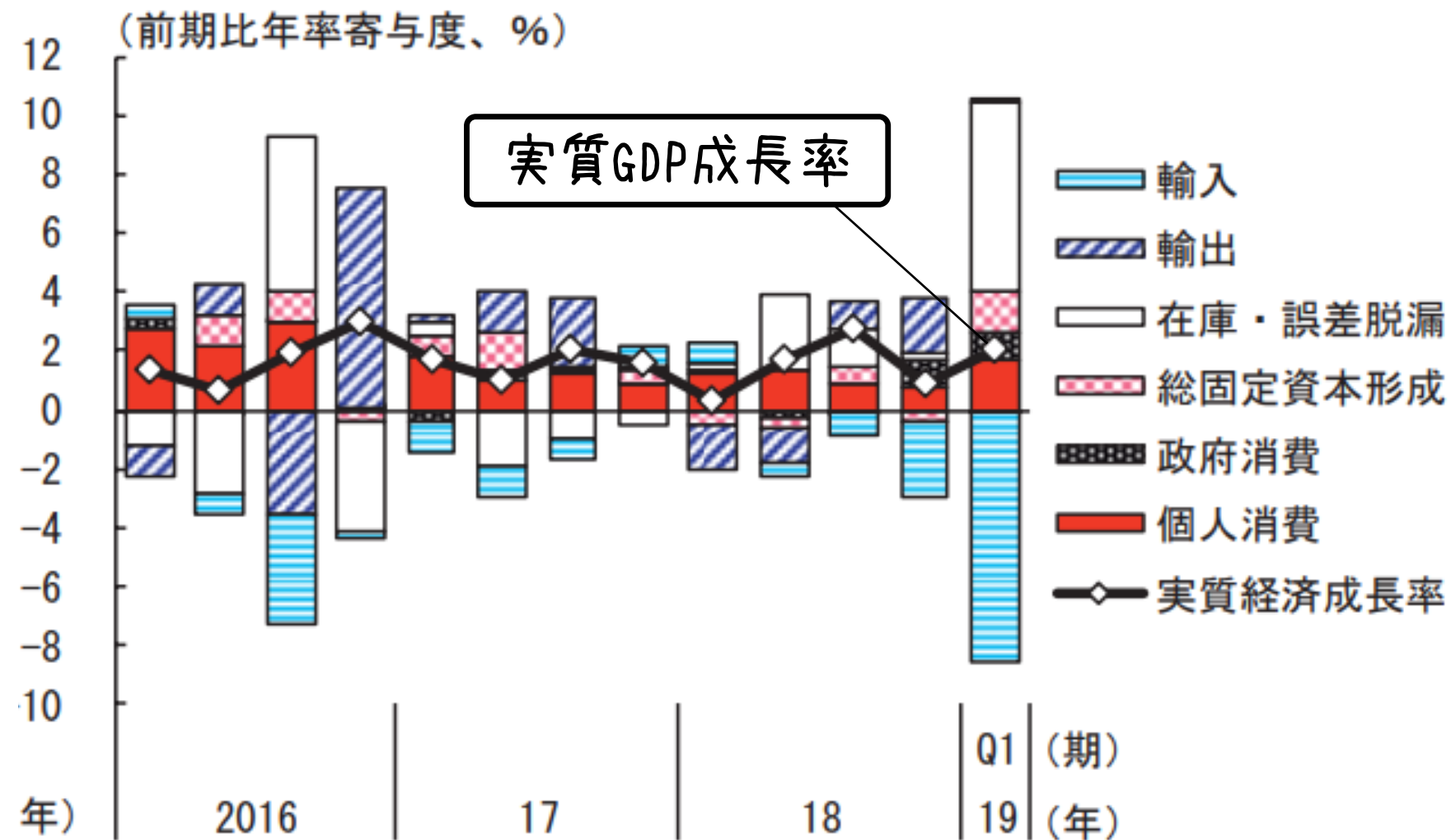
【公務員試験の時事対策】

【イギリス経済&金融政策】

◎イギリス経済

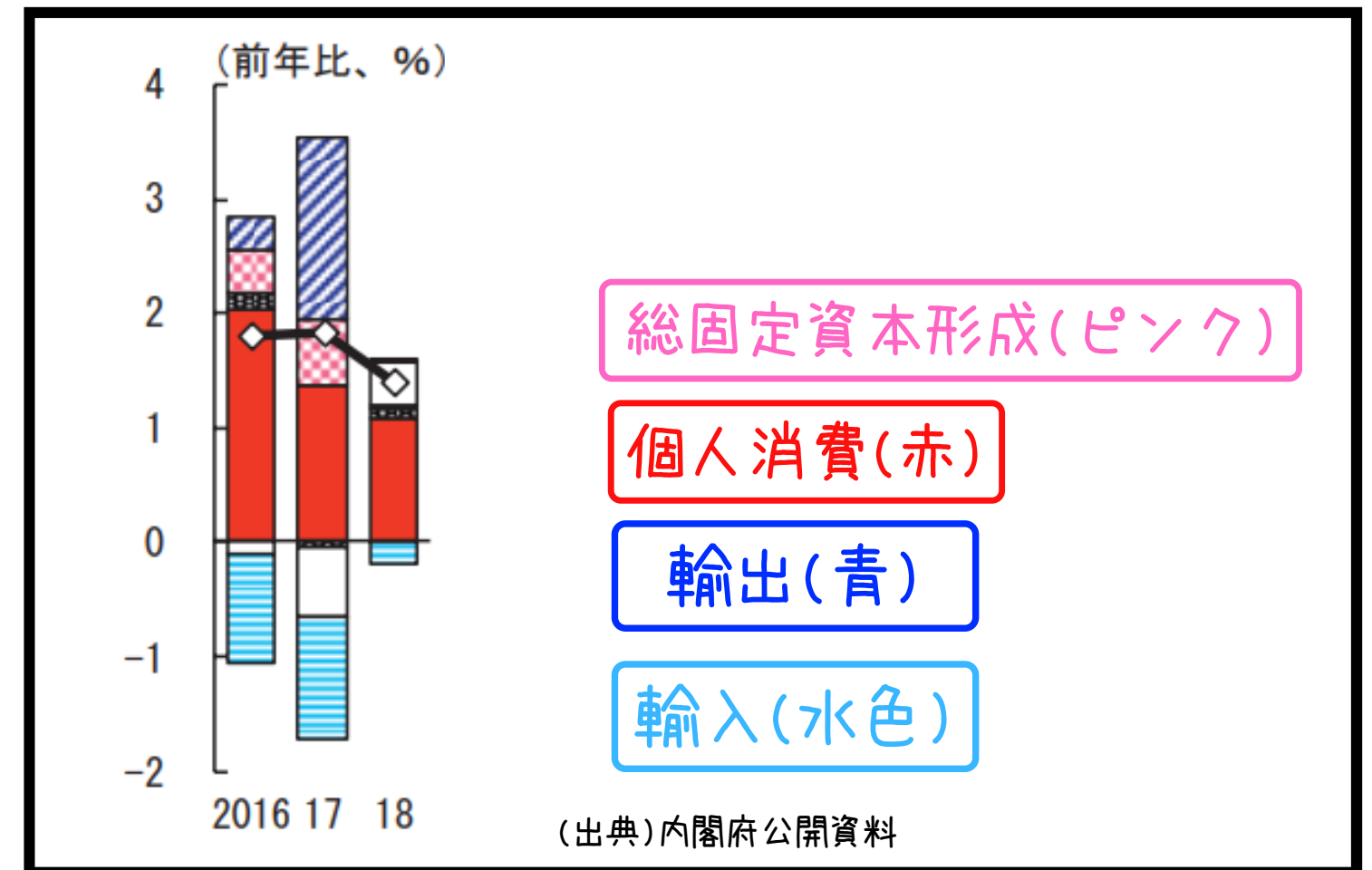


【イギリスの実質GDP成長率(四半期別)】



(出典)内閣府公開資料

【イギリスの実質GDP成長率(前年度比)】



経済の動きは図で見るのが一番！
イギリスの2018年の実質GDP成長率は1.4%と前年より鈍化！



需要項目別にみると『個人消費(赤)』はプラスに寄与してはいるけど、伸びが鈍化しているね！



あと、『輸出(青)』が大幅に減っているのが特徴的だ！



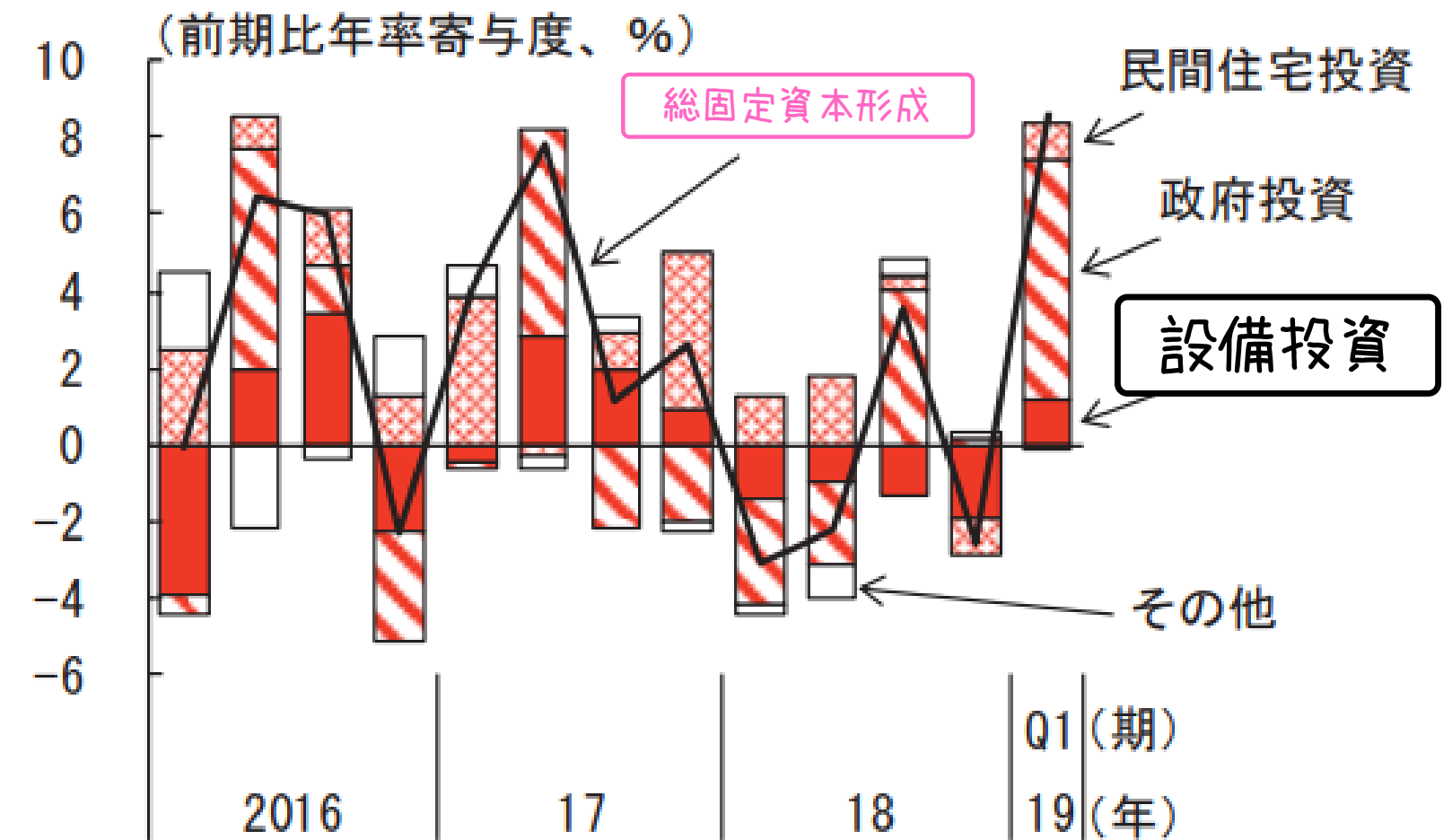
そうだね！あと、注目してほしいのが『設備投資』かな。



『総固定資本形成(ピンク)』は投資の部分なんだけど、細かく分けるとこの図のようになるんだ！



【総固定資本形成の内訳】



(出典)内閣府公開資料

EU離脱をめぐる先行き不透明感から『設備投資』の伸びがかなり落ち込んでしまったんだ。



せんせい

EU離脱について、EUとイギリス政府の交渉が難航していたのは知ってるよね！



せんせい

もちろんだぜ！

【14】 ブレグジットのところできちんと勉強したからな！



ネコ君

さすが！

その影響が大きくてね。企業も消費者もマインドが落ち込みまくり。



せんせい

あれ？マインドって何だったけ？



ネコ君

企業マインドっていうのが、企業の設備投資や雇用などに対する意欲のことで、消費者マインドっていうのは、消費者の支出に関する意識のことだよ！



せんせい

一方で、雇用情勢は好調。
2018年平均の失業率は4.1%にまで低下したんだ。



せんせい

◎イギリスの金融政策

2016年にEU離脱の国民投票が行われて
EU離脱が決定したよね！



せんせい

うん！
ギリギリで離脱派が勝ったんだよな。



ネコ君

そう！それで急激なポンド安が進行、
消費者物価が一気に上昇したんだ！



せんせい

物価上昇率が目標の2%を大きく上回る
3%前後で推移しているな...



BOE

2017年11月、イギリスの中央銀行であるBOEは物価の上昇を抑えるために政策金利を約10年ぶりに引き上げたんだ！



せんせい

政策金利を過去最低だった0.25%→0.5%
に引き上げる！



BOE

【政策金利を上げる→物価上昇率を下げる】



政策金利を上げて
物価上昇を抑える



BOE

貸し出しの金利を
上げる

通貨量が減る



銀行



お金が回ら
なくなる



景気が悪くなる



企業・個人

政策金利って何だっけ？コレを低くするとどうなるんだっけっかな...



政策金利っていうのは、中央銀行が一般の銀行に貸し付ける際の金利のことだよ。



政策金利を引き上げると、銀行は中央銀行から資金が調達しにくくなるから、企業や個人に対する資金の貸出金利が高くなって、お金が個人消費や設備投資に回りにくくなるんだ！



思い出した！
それで経済活動が鈍化して不景気に、物価は低下する傾向があるんだよね！



それで、2017年末に消費者物価上昇率は2%付近に落ち着いてきたんだ。



そして2018年8月、労働コスト等の要因で再度0.25%の利上げを決行！



通貨安やエネルギー価格の上昇に加えて、堅調な経済成長や雇用環境から生じるインフレ圧力を抑制する必要がある！0.25%の利上げだ！



【コロナの影響で利下げを決行！】

そして2020年3月、コロナの影響で政策金利を一気に0.5%引き下げ！
政策金利は0.75%→0.25%に！

